

リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

中井 法子さん(作業療法士5年目) 京都民医連あすかい病院(京都市)勤務



作業療法士の魅力・やりがいは？

作業という手段を用いてリハビリができることや対象者が大切にしている作業に関わって生き活きとしておられる姿をみることに、目標を共有し、目標達成に向かって一緒に頑張ることができるという点に魅力を感じる。

昔担当した50代の片麻痺の患者様が退院してから2年以上経った今でも定期的に手紙を送ってくださったり、電車に乗り、担当セラピストに会いに来て近況報告をして下さることはとても嬉しく思う。

目指そうとおもったきっかけは？

中学生の時の長期休暇（春・夏・冬休み）の際に特別支援学級や養護学校に通学する子供たちの余暇支援のボランティアに参加したことをきっかけに障害を持った方と直接関わり、支援ができるような仕事に就きたいと思ったため。父が介護職だったこともあり、最初は理学療法士を勧められていたが、調べていくうちに作業療法士という職業もあることを知り、物づくりが好きな私には作業療法の方が向いているのではないかと思い、作業療法士を目指すようになった。

仕事をしていてつらかったことは？

患者様のリハビリが思うように進まず（中々身体機能が良くなりず）患者様との関係が上手く築けないときは自身の未熟さを感じる。

あなたにとって作業療法士とは・・・

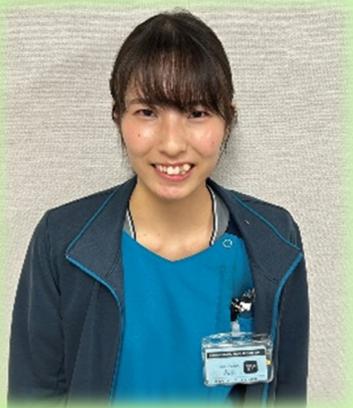
患者様が必要としている作業や患者様にとって大切な作業を再獲得するために支援する仕事。

将来の進路を考えている皆さんへ

私はリハビリという仕事を調べていく中で作業療法士という職業を見つけました。世の中には調べないと見つからないような仕事がたくさんあると思います。色々調べてみて、実際に見学や経験ができそうだったらやってみて自分に合いそうな職業を見つけてください。

リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

吉永 彩莉さん(言語聴覚士 3年目) 京都リハビリテーション病院(京都市)勤務



言語聴覚士の魅力・やりがいは？

患者さんそれぞれに合わせたリハビリを考え、その人が自分らしく生きられるようサポートするのは、とてもやりがいの感じられるところだと思います。私の場合は成人を対象とした病院で働いているため、高次脳機能障害や嚥下障害のある患者さんのリハビリを行うことが多いです。入院時は嚥下障害により食事ができなかった患者さんに対して嚥下訓練を行い、退院時には経管栄養を必要とせず口からご飯が食べられるようになるまで回復したときはとても達成感がありました。

目指そうとおもったきっかけは？

高校 3 年生の時に様々な職業をまとめているパンフレットを見て、初めて言語聴覚士の仕事を知りました。親が医療職である為、元々病院で働くことに興味があったのもありリハ専門職を目指そうと思いました。

リハ専門職は PT、OT、ST の 3 部門に分かれていますが、私はその中でも ST を目指そうと思いました。その理由は、人が生きていく上で必要な基本動作や活動の中でも食事摂取やコミュニケーションなど人生の楽しみや生きがいに関わる仕事内容に興味を持ったからです。

仕事をしていてつらかったことは？

リハビリを継続しても上手くいかず悩む時や、訓練以外の書類業務など仕事に追われて大変な時も多々ありますが、それらを乗り越えた後で患者さんやその家族から感謝されたときはとても嬉しく思います。

あなたにとって言語聴覚士とは・・・

ST (Speech-Language-Hearing Therapist) は言語聴覚士の略称で、その名前の通り発話や言語また聴覚に関わる職種です。コミュニケーションに深く関わる仕事です。それ以外にも高次脳機能（注意力や記憶力など）、摂食嚥下（食べること）のサポートもします。対象となる患者さんも小児から成人まで多岐にわたります。

患者さん一人一人に必要な評価を行い、それぞれの疾患、症状に合わせてリハビリを実施し症状の回復に加えて環境の調整も行い退院後の生活も含めて支援します。

将来の進路を考えている皆さんへ

ST はその人がその人らしく生きられるようサポートする仕事だと思っています。これからも必要とされ続ける仕事なので、ST を目指してくれる学生さんが 1 人でも増えると嬉しいです。



リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

阿田 慶士朗さん(理学療法士 3年目) 京都岡本記念病院(久世郡久御山町)勤務



理学療法士の魅力・やりがいは？

足を骨折した患者様が1人で歩くことが出来るようになった時に泣きながら「ありがとう」と言ってくれました。患者様やご家族様から「ありがとう」と言ってくれただけで頑張ってる良かったなと感じます。

目指そうとおもったきっかけは？

高校時代に同じ野球部の同級生がケガをしたのですがリハビリでみるみる良くなっていく姿をみて、理学療法士ってすごい仕事だなと思ったことがきっかけです。

仕事をしていてつらかったことは？

日々、どうしたら患者様が良くなるのかを考えていますが、上手いかない時の方が多いです。



あなたにとって理学療法士とは・・・

病気やケガをした患者様だけでなく、ご家族の生活にも影響を与える責任感のある仕事・職種です。

将来の進路を考えている皆さんへ

大変な仕事ですが、その分患者様の元気になっていく姿を見ると、こちらも自然と元気になれるとてもやりがいのある仕事です。

リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

井尻 純菜さん(理学療法士 6年目) 洛西シミズ病院(京都市)勤務



理学療法士の魅力・やりがいは？

患者様が1人で車椅子に移れるようになったり、トイレに行けるようになったり・・・と1つ1つ出来るが増えていくなかで患者様の笑顔が見られると、患者様と一緒に頑張ることができて良かったと嬉しさと仕事のやりがいを感じます。

目指そうとおもったきっかけは？

高2に進級する際に理系の中で医療・看護コースを選択しましたが、理学療法士を目指そうと決めたのは高3になった頃です。

私自身、身体を動かすことが好きだったのでスポーツに携わる仕事で、なおかつ人の役に立つ仕事に就きたいと思っていました。

オープンキャンパスで理学療法学科のスポーツコース（専攻）に魅力を感じ、理学療法士を目指し始めました。

仕事をしていてつらかったことは？

ご家族様の介護力や家屋環境の問題もありますが、自宅に帰らせてあげたいけど難しいと施設入所を選択される患者様を担当すると、もう少し何か出来ることがあったのではないかと不甲斐なさを感じます。

あなたにとって理学療法士とは・・・

怪我や病気によって身体に障害がある患者様を可能な限り元の生活に近い状態に戻れるように1番身近で患者様のサポートをする仕事です。



将来の進路を考えている皆さんへ

理学療法士は国家試験取得のため、専門学校や大学を受験する際にすでに目指すべきところが決まっている職業ですが、働き方は様々です。先輩方からの話や臨床実習を通して、理想の自分像を見つけてください。

リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

岡崎 雅実さん(理学療法士 9年目) 洛西シミズ病院(京都市)勤務



理学療法士の魅力・やりがいは？

病気やケガ等で出来なくなってしまったことが、リハビリを実施することで出来るようになった時は理学療法士をしていてよかったなと思います。

実際に退院された患者様が元気に過ごされている姿を見たり、歩けるようになったことを患者様だけでなくご家族様も一緒に喜んで頂けた時はすごくうれしく感じます。

目指そうとおもったきっかけは？

明確にリハ専門職を目指そうとしたのは高校3年生の進路選択の時です。

きっかけは、高校1年生の時に部活動のバスケットボールの練習中に転倒し手術をしたことです。その際、実際にリハビリをして頂き理学療法士という職業を初めて知りました。

痛みや今後の不安などがある時に、リハビリを担当して頂いた方は笑顔で優しく丁寧に対応してくださり、自分もこんな人になりたいなと思ったのを覚えています。

仕事をしていてつらかったことは？

つらかったことは、自分の担当していた患者様で、すごくやる気もあって頑張っておられるのに、思った結果が得られなかった際は申し訳なく感じ、先輩が担当していたらもっとよくなったのではないかと考えたこともありました。しかし、それがきっかけで「もっと勉強しよう」「もっと先輩に相談してみよう」と考えるようになりました。

あなたにとって理学療法士とは・・・

病気やケガ等で自分がしたいことが出来なくなってしまった方に対して、身体が使えるようにサポートをする仕事です。

リハビリは赤ちゃんから高齢者の方まで様々な方が対象になります。

将来の進路を考えている皆さんへ

どんな方でも出来なかったことが出来るようになるのが嬉しいと思います。

リハ専門職はそのお手伝い出来る職業だと思います。



リハビリテーション専門職（療法士）の魅力ってなんですか

田邊 妃紗さん(理学療法士 3年目) 京都岡本記念病院(久世郡久御山町)勤務



理学療法士の魅力・やりがいは？

様々な病態の患者さんがおられますが、患者様の思いや
そのご家族の思いにできる限り寄り添い、退院後も
患者さんらしい生活を送れるようリハビリを実施しています。
やりがいを感じたことは、長期入院でリハビリ担当していた
患者さんに「あなたが担当で本当によかった。」
と言ってもらえたことです。

目指そうとおもったきっかけは？

高校3年生のとき、陸上部で駅伝のメンバーに選ばれていましたが、直前の練習で捻挫をしてしまい、走ることができなくなりました。その際、病院の理学療法士や整体師の方に、怪我中でも行える練習やケアの方法を親身になって教えていただきました。

また怪我をしてすごく落ち込んでいる私に、心に寄り添いながら温かい言葉をかけてくださいました。そこから、私も身体だけでなく、心にも寄り添いサポートできる理学療法士になりたいと思いました。

仕事をしていてつらかったことは？

目標としていた動作能力を獲得できず、ADLを下げた退院してしまったことです。

あなたにとって理学療法士とは・・・

患者さんがより良い（充実した）生活を送れるようサポートする仕事・職種です。

将来の進路を考えている皆さんへ

将来の夢が明確に決まっていなくても、こんな人になりたい、こんな仕事（分野）に興味があるという気持ちを大切にしてほしいです。